

ブランド戦略の深耕・町の魅力発信について

全国的な少子高齢化・人口減少の中で、町の人口増加率が県内第1位であったのは、町の魅力がある程度浸透してきた結果であると思う。

しかしながら、町の魅力をアピールする良い機会であった各種イベントがコロナ禍で中止となっている今日、町の魅力・活力を維持、増進させる取り組みが重要である。

平成26年3月定例会で議論した我が町のブランド戦略について、その目的を再確認し、町の魅力を町内外にアピールするべきであり、町の魅力を掘り起こし、観光資源とし、観光振興を図ることが肝要である。そのことにより以下の効果が期待できる。

- ① 交流人口を増加させる。
- ② 町内の方々が、町の魅力を再認識し自慢出来る街になる。
- ③ 結果として、定住人口が増える。

以上の観点から、以下の点につき町の考えをお聞きする。

- 1 町の魅力を発信する4大イベントにおいて、従前とは異なる取り組みが求められていると思うが、今後の取り組みについて。
- 2 開成ブランド創出事業について、事業効果と今後の継続性について。
- 3 ブランディング推進事業について、町の魅力を掘り起こして、積極的に広報活動を展開し、広域にアピールしていくべきであると思うが、今後の取り組みについて。